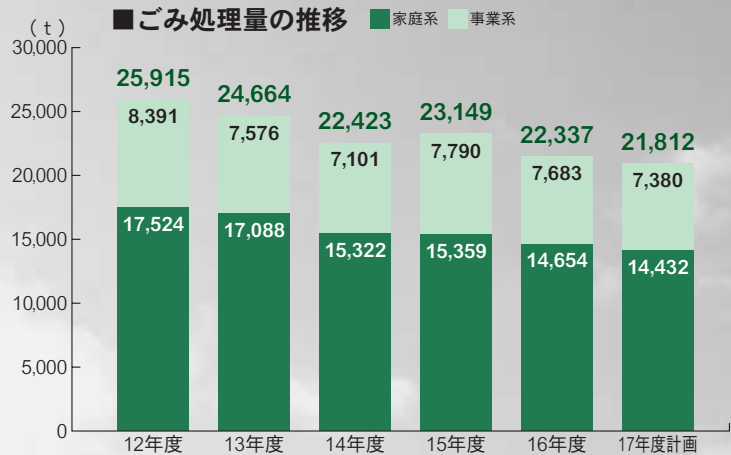


# 一人ひとりの心掛けで、ごみの減量化を!



## 17年度一般廃棄物処理実施計画を決定

市では、環境保全、処理施設の延命化、処理費用の削減などを図るため、毎年度「一般廃棄物処理実施計画」を定め、ごみの減量化と資源化に取り組んでいます。16年度の実績と17年度の目標値、減量化・資源化の方法などについてお知らせします。

問合せ 清掃係 ☎ 89-2176

### ごみ処理量 前年より減少

16年度のごみ処理量は22,337ト、337トで、前年度と比較して812トの減少となりました。内訳は、家庭系が704ト、事業系が108トの減となっています。

17年度計画では、年間のごみ処理量の目標を、家庭系が14,432ト、事業系が7,380ト、合計で21,812トと設定しました。16年度実績と比較すると家庭系が222ト(1人1日9g)、事業系が303トの合計525トのさらなる減量を目標としています。

(南部清掃工場)

### 減量化のためにできること

#### 【家庭系】

★222ト(一人1日9g(カップめんの容器1個の重さ))を減量するために

- 生ごみは、水切りを完全にします。(生ごみの65〜85%が水分)
  - 過剰包装は断るようにする。
  - 買い物袋持参者用のサービスタグなどを利用し、できるだけ買い物袋を使わないようにする。
  - コンポスト、ボカシなどを活用し、生ごみのたい肥化に努める。
  - 使い捨て商品なるべく買わないようにする。
- 各自が日常生活の中でごみを少なくする努力、ごみとなるものを持ち込まない生活習慣を身につけましょう。

#### 【事業系】

★303ト減量するために

- 生ごみは、水切りを完全にします。
  - 再生できる物の分別の徹底を図る。
  - 包装・容器などの簡略化を図る。
  - 買い物袋持参者に対する協力を行う。
  - 減量化計画を具体的に策定する。
- 廃棄物を減量すること、分別してリサイクルすることは、地球の資源や環境を守るだけでなく、事業者の経費削減にもつながります。右の項目を参考に、ごみの減量に取り組みましょう。